

未来遺産 見沼たんぼプロジェクト推進委員会

見沼 未来 通信

MINUMA MIRAI TUSHIN

事務局 〒338-0012 さいたま市中央区大戸 6-8-7 北原典夫
TEL.FAX. 048-834-5731 e メール : minuma.farm.kitasaku@ever.ocn.ne.jp

Vol. 17

見沼未来遺産推進委員会 代表 新井一裕

25年度・第2回 見沼未来 市民講座のご案内

平成25年9月25日(水)

開場 13:30 / 講演 14:00~15:30

会場 会場 見沼グリーンセンター 大会議室 資料代500円

見沼たんぼに菜の花を ナタネの栽培と体験教室

講師 岩井 正三 氏 (NPO 法人 地域人ネットワーク 代表)

文科省子ども居場所づくりイベントに始まり埼玉県見沼たんぼ公有地利活用農業体験事業として子どもを含む20数家族の見沼たんぼ農業体験を行っています。(子どもの参加者は開始以来 1,628名)

菜の花は日本の原風景の基となったナタネ栽培を見沼たんぼで再現することを目指し、品種改良された滋賀県の「ななしきぶ」という品種を導入して、種まき、除草、菜の花遊び、刈取り、脱穀、とうみ作業等昔ながらの農作業を子どもたちに体験させ、見沼たんぼの環境保全を理解してもらっています。

収穫したナタネは現場で搾油機を使って搾油体験するほか搾油工場で約90リットル(2013年実績)の食用バージンオイルを精製しました。昔ながらのやり方を守って春の黄色の畑と生産される艶のある黒いナタネは大人のメンバーを元気付ける源にもなっています。菜の花(ナタネ)は大人や子どもにとっても面白い作物です。



菜の花子ども農業体験教室(大和田公園プール前)



会場案内図/JR土呂駅から徒歩7分 お問合せ/事務局 北原典夫まで